

## 鳥取県経済 9月の動き

## 概況

県内の経済活動は、生産活動は前月比、前年比ともに低下した。個人消費では、新車販売台数は前年を下回る状況が続き、大型小売店販売額（百貨店、スーパー）は7ヶ月連続で前年を下回った。建設関係では、新設住宅着工戸数は2ヶ月ぶりで下回り、公共工事請負金額は15ヶ月ぶりで前年を上回った。雇用情勢は厳しさが続いており、回復は足踏み状態にある。なお、全国の鉱工業生産指数（季調済）は、6ヶ月ぶりで低下した。

生産活動では、鉱工業生産指数が、前月比（季節調整済）では2ヶ月連続で低下し、前年比（原指数）では8ヶ月連続で低下した。生産指数（季調済）は食料品・たばこ、電子部品・デバイス等で低下し、82.6（前月比▲8.0%）と2ヶ月連続で前月を下回った。出荷指数（季調済）は、食料品・たばこ、電気機械等で低下し、89.7（同▲4.5%）と2ヶ月連続で前月を下回った。在庫指数（季調済）は、電気機械、プラスチック製品、電子部品・デバイス等で低下し、73.4（同+2.5%）と3ヶ月ぶりで前月を上回った。なお、全国の生産指数（季調済）は、90.5（同▲3.3%）と6ヶ月ぶりで低下した。

大口電気使用量は、主力の機械等で減少し、11ヶ月連続で前年を下回った。

建設では、公共工事請負金額は、県が大幅に増加したが、全体では70億92百万円（前年比+6.2%）と15ヶ月ぶりで前年を上回った。新設住宅着工戸数は、持家（分譲住宅含む）、貸家（給与住宅を含む）ともに前年を下回り、全体では138戸（同▲28.5%）と2ヶ月ぶりに前年を下回った。

個人消費では、県内3百貨店売上高（前年比▲4.2%）は、衣料品、身回品等で減少し、7ヶ月連続で、スーパー（同▲3.8%）は2ヶ月連続で、ホームセンター（同▲2.0%）は3ヶ月連続で、家電量販店（同▲22.2%）は5ヶ月ぶりで前年を下回った。新車販売台数（同▲7.0%）は、12ヶ月連続で前年を下回った。

雇用情勢は、新規求人数が2ヶ月連続で前年を上回り、新規求職者数は2ヶ月ぶりで前年を下回り、新規求人倍率（季節調整値）は1.14倍となった。有効求人倍率（季節調整値）は0.66倍と3ヶ月連続で0.7倍台を下回った。雇用保険受給者実人員は2ヶ月ぶりで前年を下回り、雇用調整助成金計画届受理状況（休業対象）は187事業所、3,198人（前年比▲27.5%）と2ヶ月ぶりで減少した。

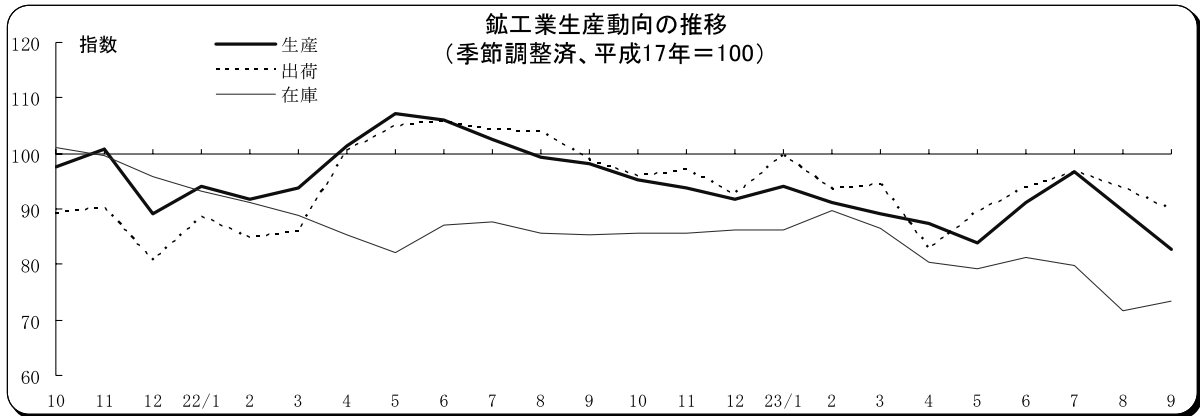
企業倒産は、7件で1,108百万円（前年比件数で+5件、負債総額で+991百万円）だった。大口倒産（負債額1億円以上）は3件だった。

# 生 産

## 【鉱工業生産動向】

9月の鉱工業生産動向は、季節調整済生産指数が、パルプ・紙・紙加工品等で上昇したが、食料品・たばこ、電気機械、電子部品・デバイス等で低下し、82.6（前月比▲8.0%）と2ヶ月連続で前月を下回った。出荷指数は、電子部品・デバイス、窯業・土石製品等で上昇したが、食料品・たばこ、電気機械、パルプ・紙・紙加工品等で低下し、89.7（同▲4.5%）と2ヶ月連続で前月を下回った。在庫指数は、一般機械、食品・たばこ等で低下したが、電気機械、プラスチック製品、電子部品・デバイス等で上昇し、73.4（同+2.5%）と3ヶ月ぶりで前月を上回った。

原指数（前年比）では、生産指数は85.3（前年比▲15.8%）と8ヶ月連続で、出荷指数は91.4（同▲9.1%）と6ヶ月連続で、在庫指数は74.4（同▲14.0%）と22ヶ月連続で前年を下回った。



鳥取県業種別鉱工業生産指数 (平成17年=100、前月比・指数は季節調整済、前年比は原指数)													全 国 鉱 工 業 生 産 17年= 100	
鉱 工 業		金 属 製 品	一 般 機 械	電 気 機 械	情 報 通 信 機 械	電 子 部 品 デ バ イ ス	窯 業 土 石	プ ラ ス チ ッ ク 製 品	パ ル プ ・ 紙 ・ 紙 加 工 品	織 維	食 料 品 た ば こ			
ウ エ イ ト	10,000.0	506.7	538.1	1,355.6	1,383.7	1,848.2	518.9	303.8	436.9	425.5	2,011.0			
指 数	前 月 比	前 年 比												
19 年	100.2	—	▲ 6.9	▲ 5.4	3.2	▲ 5.6	▲ 9.5	▲ 6.7	▲ 34.5	6.7	4.1	▲ 4.8	▲ 9.8	2.8
20 年	93.9	—	▲ 6.3	▲ 4.4	▲25.6	6.1	×	▲ 0.9	▲ 9.2	▲ 1.7	▲ 2.2	▲ 5.2	1.4	▲ 3.4
21 年	85.4	—	▲ 9.1	▲22.0	▲30.4	▲ 6.4	×	▲29.9	▲13.2	▲12.4	▲15.4	▲21.6	4.3	▲22.4
22 年	97.5	—	14.2	▲14.9	48.1	0.9	×	50.9	21.2	▲ 5.6	9.3	10.0	▲11.3	16.4
9	98.1	▲ 1.3	7.0	▲22.0	77.3	▲12.6	×	27.2	17.6	▲ 8.0	0.3	▲ 1.0	▲17.4	12.1
10	95.1	▲ 3.1	▲ 1.9	▲23.7	33.8	▲ 4.5	×	24.9	7.2	▲16.5	▲ 5.6	9.0	▲19.2	5.0
11	93.8	▲ 1.4	▲ 3.4	▲16.7	59.3	▲ 8.6	×	13.2	14.6	▲ 7.1	▲12.9	23.4	▲ 7.3	7.0
12	91.8	▲ 2.1	1.0	▲18.3	49.6	2.5	×	9.2	0.2	▲ 4.1	4.1	11.2	▲ 2.7	5.9
23.1	94.0	2.4	2.9	▲13.7	▲ 6.5	▲ 3.8	×	8.7	▲13.6	▲16.6	3.6	5.1	▲ 3.9	4.6
2	91.3	▲ 2.9	▲ 0.5	▲16.1	9.2	0.5	×	5.4	▲11.8	▲11.0	▲ 2.4	1.3	2.1	2.9
3	89.1	▲ 2.4	▲ 4.9	▲ 7.1	▲12.2	13.1	×	▲16.2	▲18.5	▲29.8	▲ 0.5	▲ 3.5	15.0	▲13.1
4	87.4	▲ 1.9	▲15.9	▲ 1.4	▲22.8	1.9	×	▲34.9	▲13.1	▲31.6	▲10.0	▲13.6	6.7	▲13.6
5	83.8	▲ 4.1	▲19.8	▲ 9.8	▲18.2	▲ 8.6	×	▲25.7	▲ 8.5	▲40.4	65.3	3.7	13.9	▲ 5.5
6	91.3	8.9	▲13.7	▲ 3.7	▲27.2	3.2	×	▲33.9	▲ 8.0	▲41.9	▲ 0.8	▲ 3.9	32.7	▲ 1.7
7	96.8	6.0	▲ 7.8	▲ 7.7	▲25.9	▲ 2.5	×	▲34.5	▲ 8.6	▲42.8	▲ 6.7	▲ 4.7	18.4	▲ 3.0
8	89.8	▲ 7.2	▲ 7.4	11.3	▲28.0	▲34.5	×	▲26.2	▲ 8.4	▲40.1	▲ 2.7	2.7	19.4	0.4
9	82.6	▲ 8.0	▲15.8	2.2	▲40.5	▲46.5	×	▲31.1	▲ 8.6	▲36.2	7.5	3.0	20.7	▲ 3.3
23年9月の 指数(季節調整済)	82.6	—	—	59.5	68.9	50.7	×	66.7	50.1	52.2	98.8	76.6	93.7	90.5

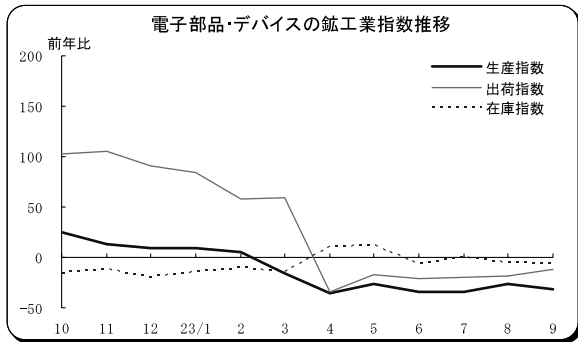
※pは速報値、rは修正値

# 生 産

## 【電子部品・デバイス】

～生産指数は7ヶ月連続で低下～

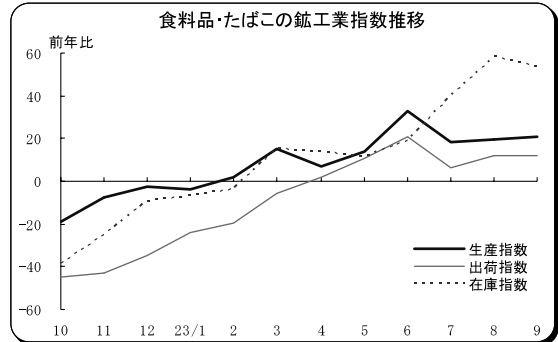
電子部品・デバイスの生産指数（原指数9月）は、半導体素子(その他の半導体素子等)、その他電子部品(磁性材部品など)等で低下し、72.9（前年比▲31.1%）と7ヶ月連続で、出荷指数（原指数）は137.3（同▲11.5%）と6ヶ月連続で、在庫指数（原指数）は53.9（同▲7.1%）と3ヶ月ぶりで前年を下回った。



## 【食料品・たばこ】

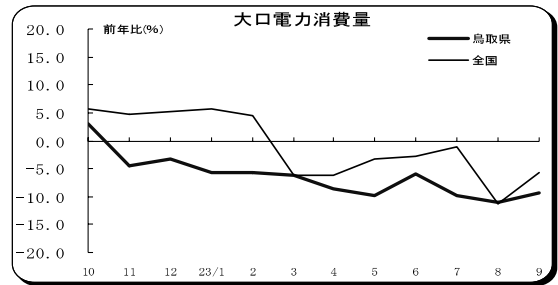
～生産指数は8ヶ月連続で上昇～

食料品・たばこの生産指数（原指数9月）は、その他食料品（ペットフード等）、冷凍水産食品、健康食品等で上昇し、90.4（前年比+20.7%）と8ヶ月連続で前年を上回った。出荷指数（原指数）は43.2（同+12.2%）と6ヶ月連続で、在庫指数（原指数）は112.6（同+53.6%）と7ヶ月連続で前年を上回った。



## 【大口電力消費量】11ヶ月連続で減少

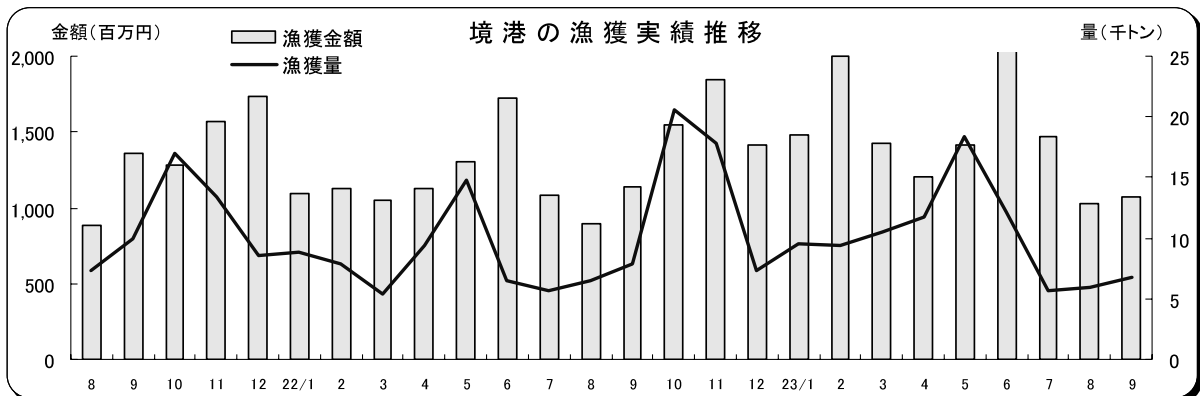
9月の大口電力使用量は、主力の機械（同▲20.8%）は減少し、パルプ・紙（前年比+16.1%）と増加したが、全体では同▲9.3%と11ヶ月連続で前年を下回った。全国の使用量は震災の影響から鉄鋼を除く主要業種で減少したことから同▲5.7%と7ヶ月連続で前年を下回った。



## 【水産業】漁獲量、漁獲金額ともに減少

境港の9月の漁獲量は6,786トン（前年比▲14.1%）と2ヶ月連続で前年を下回り、漁獲金額は10億71百万円（同▲5.6%）と9ヶ月ぶりで前年を下回った。

水揚げを魚種別にみると、主力のアジは2,647トン（同+54.2%）と2ヶ月連続で、サバは1,205トン（同4倍）と3ヶ月連続で、片口イワシは736トン（前年漁獲なし）と4ヶ月連続で、ウルメイワシは123トン（同24倍）、マイワシは228トン（前年漁獲なし）と2ヶ月ぶりで、前年を上回った。その他は1,278トン（同▲75.7%）と2ヶ月連続で、ベニズワイガニは570トン（同▲10.1%）と2ヶ月ぶりで前年を下回った。尚、イカは漁獲がなかった。



# 建設

## 【公共工事】 単月で増加、累計減少幅縮小

9月の県内の公共工事の受注（西日本建設業保証鳥取支店の保証取扱）は、請負金額が70億92百万円（前年比+6.2%）と15ヶ月ぶり、件数も273件（同+26.4%）と17ヶ月ぶりで前年を上回った。

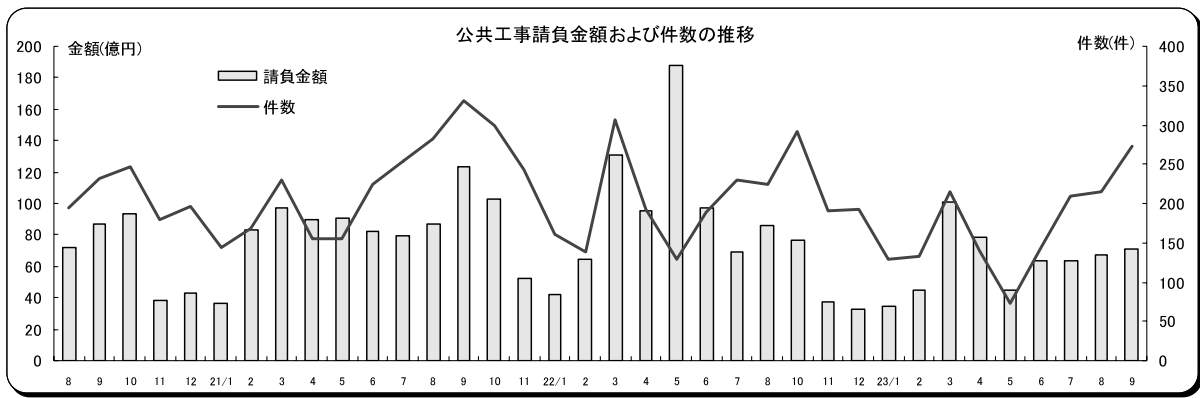
請負金額を発注者別にみると、国は10億96百万円（同▲6.8%）、市町村は17億11百万円（同▲12.4%）と前年を下回り、県は39億45百万円（同+37.0%）と大幅に上回った。

大型工事は、鳥取県発注の国道178号線改良工事(岩美町2億31百万円)など。

公共工事請負金額(平成23年4月～9月累計) (単位=億円,%)

発注者別	地区別		工種別					
	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比				
国	77.8	36.5	東部	162.0	56.4	土木建築	249.0	61.9
独立行政法人等	3.6	139.5	八頭	36.6	51.6	電気	87.5	22.5
鳥取県	177.0	84.4	中部	59.8	77.2	管	15.9	4.1
市町村	112.5	70.4	西部	104.6	73.1	測・調・設	12.6	3.2
その他	18.4	100.3	日野	26.4	107.9	その他	18.9	4.9
合計	389.4	64.5					5.6	1.4

資料=西日本建設業保証(株)鳥取支店の「公共工事動向」



## 【住宅着工】 総数は2ヶ月ぶりで減少

9月の県内の新設住宅着工戸数は、総数が138戸（前年比▲28.5%）と2ヶ月ぶりで前年を下回った。

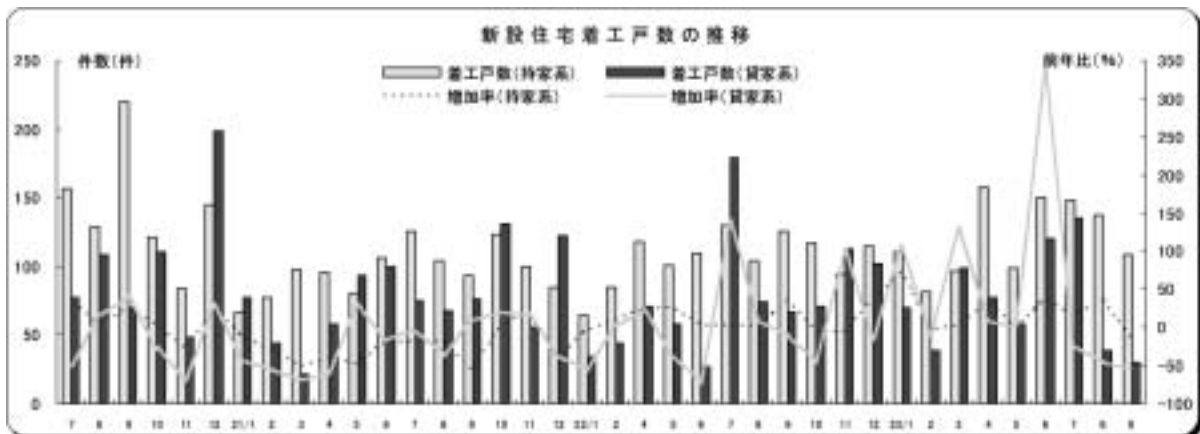
用途別では、持家は106戸（同▲12.4%）と5ヶ月ぶりで、分譲住宅は2戸（同▲60.0%）と4ヶ月ぶりで減少した。貸家（給与住宅を含む）は30戸（同▲55.2%）と3ヶ月連続で前年を下回った。

地区別では、持家で郡部を除いて全ての地区で前年を下回った。貸家で鳥取市を除いて全ての

地区で前年を下回った。

地区別新設住宅着工戸数(平成23年9月) (単位=戸,%)

	総数	持家		分譲住宅		貸家系		
		前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比	
合計	138	▲28.5	106	▲12.4	2	▲60.0	30	▲55.2
鳥取市	74	29.8	55	0.0	1	▲50.0	18	—
米子市	32	▲30.4	19	▲36.7	1	▲50.0	12	▲14.3
倉吉市	7	▲78.1	7	▲36.4	0	—	0	—
境港市	10	▲67.7	10	▲9.1	0	—	0	—
郡部	15	▲44.4	15	7.1	0	—	0	—



# 消 費

## 【百貨店売上】 7ヶ月連続で減少

9月の県内3百貨店の売上高は、13億08百万円（前年比▲4.2%）と7ヶ月連続で前年を下回った。

品目別では、衣料品（同▲4.2%）、食堂・喫茶（同▲13.6%）は7ヶ月連続で、身回品（同▲0.3%）は3ヶ月連続で、サービスその他（前年比▲37.5%）は2ヶ月連続で、雑貨（同▲0.2%）は3ヶ月ぶりで前年を下回った。家庭用品（同+6.5%）は3ヶ月ぶりに上回った。

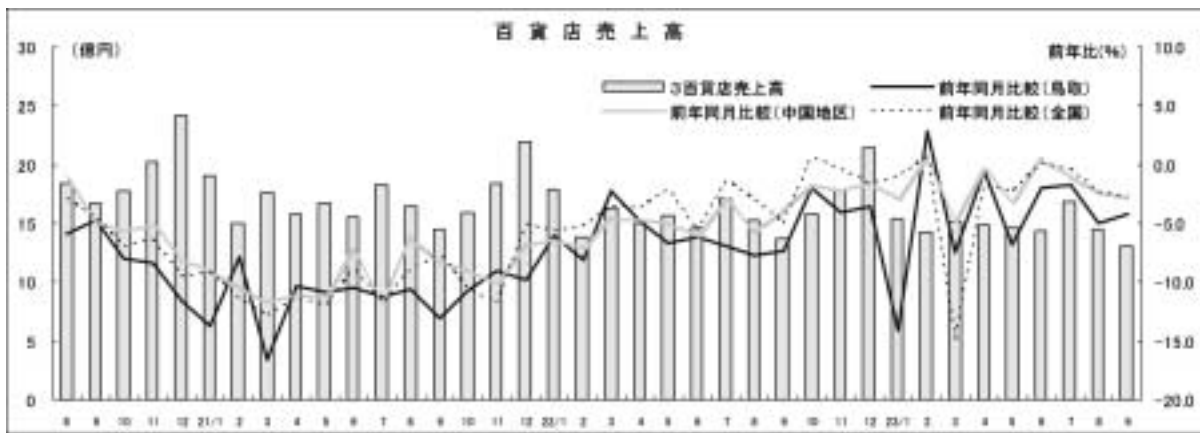
全国の売上高は前年比▲2.8%と、中国地区は同▲2.9%とともに3ヶ月連続で前年を下回った。

## 百貨店売上高

（単位=百万円、%）

	23年 9月	前年 同月比
合 計	1,308	▲ 4.2
衣 料 品	564	▲ 4.2
身 回 品	115	▲ 0.3
雑 貨	208	▲ 0.2
家 庭 用 品	93	6.5
食 料 品	276	▲ 7.0
食 堂・喫 茶	32	▲13.6
サ ー ビ ス 他	20	▲37.5

注：単位未満四捨五入



## 【自動車販売】 12ヶ月連続の減少。

9月の新車販売台数（軽自動車を含む）は、2,366台（前年比▲7.0%）と12ヶ月連続で前年を下回った。

車種別にみると、乗用車が1,152台（同+7.7%）と13ヶ月ぶりで前年を上回った。内訳は、普通車が496台（同▲0.4%）と13ヶ月連続で前年を下回った。小型車が656台（同+14.7%）と13ヶ月ぶりで前年を上回った。軽自動車は1,100台（同▲18.0%）と3ヶ月連続で前年を下回り、バスは3台（前年販売なし）と4ヶ月連続で上回った。貨物車等は111台（同▲15.3%）と3ヶ月連続で前年を上回った。

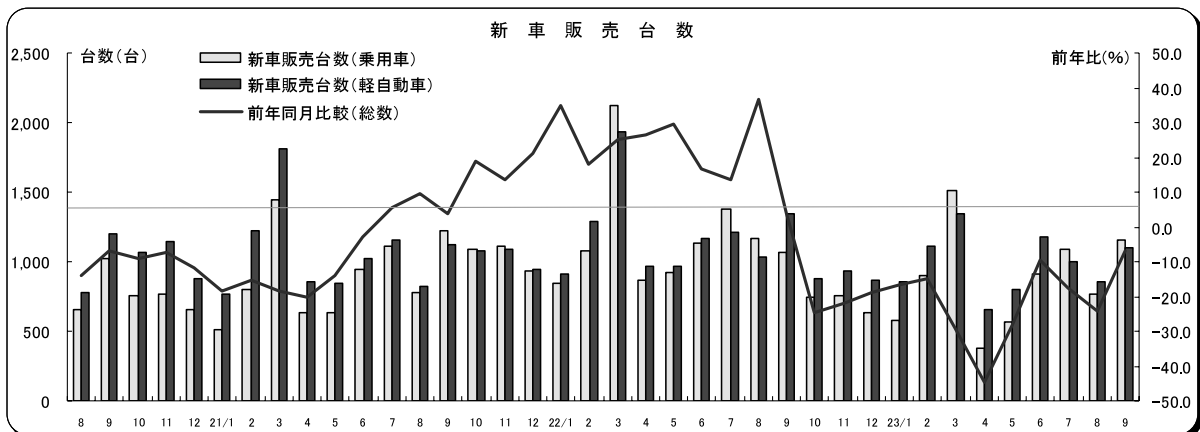
また、中古車は335台（同▲11.4%）と2ヶ月ぶりで前年を下回った。

## 自動車販売台数

（単位=台、%）

	23年 9月	前年 同月比
新車合計	2,366	▲ 7.0
乗 用 車	1,152	7.7
普 通 車	496	▲ 0.4
小 型 車	656	14.7
貨 物 車 等	111	▲15.3
バ ス	3	-
軽自動車	1,100	▲18.0
中古登録車	335	▲11.4

資料＝鳥取県自動車販売店協会



## 雇 用

### ～有効求人倍率は3ヶ月連続の0.6倍台～

9月の県内の職業紹介状況をみると、新規求人数は3,743人（前年比+7.2%）と2ヶ月連続で前年を上回り、新規求職者数は3,109人（同▲1.0%）と2ヶ月ぶりで前年を下回り、新規求人倍率（季節調整値）は1.14倍と前月との増減なかった。有効求人倍率（季節調整値）は0.66倍と前月（0.68倍）を0.02ポイント下回り3ヶ月連続で0.6倍台となった。

新規求人数の一般は、建設業（前年差49人・26.2%）や医療・福祉（同+50人・+11.8%）等で増加したが、製造業（同▲15人・▲5.7%）等で減少し、2,081人（同▲17人・▲0.8%）となった。パートは、製造業（同+76人・+57.1%）、卸小売業（同+20人・+6.7%）等で増加し、1,662人（同+270人・+19.4%）と増加した。

雇用保険受給者実人員は3,330人（前年比▲2.0%）と2ヶ月ぶりで前年を下回った。

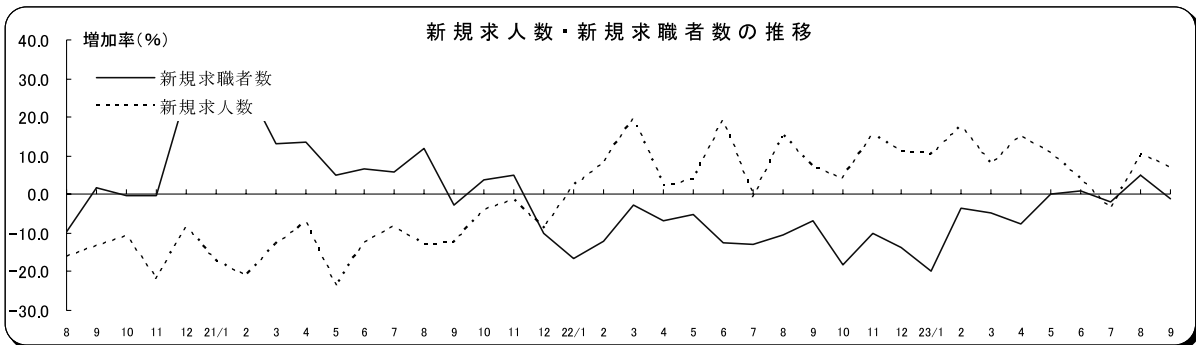
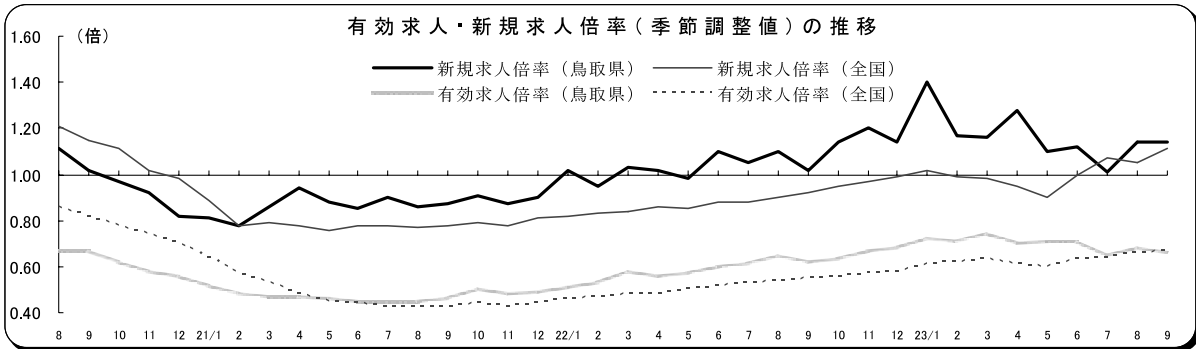
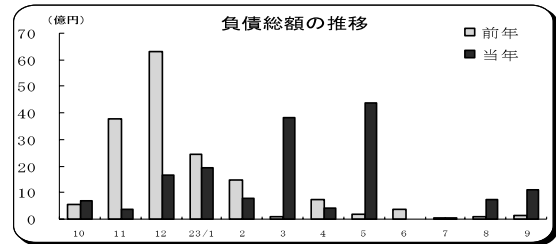
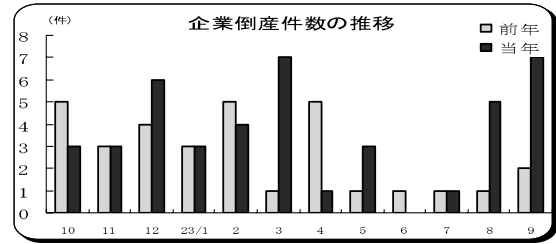
雇用調整助成金計画届受理状況（9月、休業対象）は187事業所、3,198人（前年差▲1,372人・前年比▲27.5%）と減少している。

## 企 業 倒 産

### ～倒産件数、負債額ともに増加～

9月の県内企業の倒産（東京商工リサーチ鳥取・米子支店調、負債総額1千万円以上）は、7件で1,108百万円（件数で前年比+5件、負債総額で同+991百万円）。前月との比較では、件数は2件増加し、負債総額は352百万円増加した。

大口倒産（負債額1億円以上）は3件だった。



## 国 内 経 済 指 標

	実質国内 総生産 (季調済)	機械受注額 (船舶・電 力を除く 需)	建設工事 受注 (50社)	所定外 労働時間 (製造業)	全 国 百貨店 販売額	貿易通関額		外国為替相場 米ドル 直物終値	基準割引率および 基準貸付金利		長期プライムレート		
						輸 出	輸 入		実施日	利率	実施日	利率	
						年度比 前期比	年度比	年度比	前年比	前年比	億 円	円/ドル	年月日
19 年	1.8	▲ 3.0	1.6	0.9	▲ 0.7	839,314	731,359	113.12	3. 7. 1	5.50	21.11.10	1.85	
20 年	▲ 4.1	▲ 14.1	▲ 12.3	▲ 6.3	▲ 4.2	810,181	789,548	90.28	3.11.14	5.00	21.12.10	1.65	
21 年	▲ 2.4	▲ 20.6	▲ 14.2	▲ 32.6	▲ 10.1	541,706	514,994	92.13	3.12.30	4.50	22. 3.10	1.60	
22 年	2.3	7.0	▲ 5.2	31.7	▲ 3.0	673,996	607,650	81.51	4. 4. 1	3.75	22. 4. 9	1.65	
23.	9	(7-9)	4.1	▲ 15.0	21.2	▲ 5.0	58,409	50,524	83.32	7. 9. 8	0.50	22. 9.10	1.45
	10	0.9	6.9	▲ 5.6	13.5	0.6	57,241	49,057	80.68	13. 1. 4	0.50	22.10. 8	1.30
	11	(10-12)	12.9	▲ 5.3	10.9	▲ 0.4	54,398	52,807	84.03	13. 2.13	0.35	22.11.10	1.40
	12	▲ 0.7	▲ 0.6	13.1	8.0	▲ 1.5	61,120	53,924	81.51	13. 3. 1	0.25	22.12.10	1.60
	1	5.6	▲ 10.7	7.3	▲ 1.1	49,703	54,497	82.04	13. 9.19	0.10	23. 1.12	1.50	
	2	(1-3)	11.5	19.5	6.6	0.6	55,890	49,387	81.68	18. 7.14	0.40	23. 2.10	1.65
	3	▲ 0.9	9.1	▲ 11.0	▲ 2.0	▲ 15.0	58,612	56,749	82.84	19. 2.21	0.75	23. 3.10	1.60
	4	▲ 0.2	31.4	▲ 10.4	▲ 1.8	51,566	56,215	81.60	20.10.31	0.50	23. 4. 8	1.70	
	5	(4-6)	10.8	25.5	▲ 6.9	▲ 2.4	p 47,608	p 56,145	81.60	20.12.19	0.30	23. 5.10	1.55
	6	▲ 0.5	17.7	6.0	▲ 0.7	0.1	57,755	57,069	80.42	20.12.19	0.30	23. 6.10	1.50
7	(7-9)	3.8	5.7	0.0	▲ 0.2	57,818	57,094	77.59	20.12.19	0.30	23. 7.10	1.50	
8	p 1.5	2.2	9.3	▲ 0.7	▲ 0.2	53,575	61,328	76.58	20.12.19	0.30	23. 8.10	1.35	
9	9.6	▲ 9.3	2.1	▲ 3.6	59,807	56,803	76.60	20.12.19	0.30	23. 9. 9	1.40		
調査機関	内 閣 府	国土交通省	厚生労働省	経済産業省	財 務 省	日 本 銀 行		みずほコーポレート銀行					

pは速報値、rは修正値 ※除携帯電話

## 鳥 取 県 経 済 指 標 (1)

単 位	推計人口 (注1)	推 計 世 帯 数 (注1)	景気動向指数			電 力 消 費 量				公 共 工 事 保 証 実 績			
			先 行 指 数	一 致 指 数	遅 行 指 数	総 数	前 年 比	大 口 電 力	前 年 比	件 数	請 負 金 額	前 年 比	
			%			百万kWh	%	百万kWh	%	件	百万円	%	
19 年	599,830	213,383				3,894.2	▲ 0.5	939.9	2.4	2,646	90,600	▲ 17.3	
20 年	594,915	213,930				3,952.3	1.5	979.9	4.3	2,274	87,650	▲ 3.3	
21 年	591,150	215,050				3,802.4	▲ 3.8	907.8	▲ 7.4	2,759	98,950	11.5	
22 年	587,772	216,298				3,977.6	4.6	947.3	4.4	2,461	98,783	2.0	
23.	9	587,979	216,256	37.5	12.5	33.3	380.1	18.5	83.5	2.7	216	6,676	▲ 45.9
	10	587,772	216,298	12.5	37.5	41.7	314.1	4.9	84.2	3.0	291	7,701	▲ 25.4
	11	587,683	216,413	75.0	37.5	33.3	300.9	0.5	73.8	▲ 4.6	190	3,717	▲ 28.8
	12	587,481	216,507	r 75.0	50.0	r 66.7	316.8	0.1	74.2	▲ 3.2	193	3,267	▲ 26.0
	1	587,352	216,539	r 43.8	r 50.0	r 33.3	376.5	1.6	71.2	▲ 5.8	129	3,460	▲ 17.6
	2	586,936	216,460	r 50.0	r 81.3	r 33.3	366.0	6.2	67.8	▲ 5.7	133	4,446	▲ 31.2
	3	586,635	216,478	r 50.0	r 62.5	r 50.0	333.2	1.5	75.1	▲ 6.2	215	10,082	▲ 23.2
	4	584,982	216,219	50.0	50.0	60.0	334.5	0.1	68.0	▲ 8.7	141	7,877	▲ 17.6
	5	585,199	217,119	31.3	0.0	40.0	284.8	▲ 3.4	66.4	▲ 9.8	73	4,488	▲ 76.2
	6	584,991	217,211	37.5	37.5	40.0	282.4	▲ 2.3	75.7	▲ 6.0	144	6,372	▲ 34.6
7	584,860	214,304	25.0	37.5	40.0	319.4	▲ 2.0	80.1	▲ 9.9	210	6,360	▲ 8.7	
8	584,757	217,456	50.0	52.5	40.0	335.4	▲ 11.2	77.2	▲ 11.1	215	6,743	▲ 4.0	
9	584,733	217,494				338.7	▲ 10.9	75.7	▲ 9.3	273	7,092	6.2	
調査機関	鳥 取 県 統 計 課				中国電力(株)鳥取支店				西日本建設業保証(株)				

注1：年別は10月1日現在、月別は1日現在。

鳥 取 県 経 済 指 標 (2)

単 位	出荷指数 (注1) 前 年 比	在庫指数 (注1) 前 年 比	新 設 住 宅 着 工						百貨店売上高		スーパ-売上高 (注2)	
			総 数 戸	前年比 %	持 家 (分譲を含む) 戸	前年比 %	貸 家 (給与を含む) 戸	前年比 %	県内3 百貨店 百万円	前年比 %	県内13社 百万円	前年比 (既存店) %
19 年	▲ 6.1	▲ 6.8	3,205	▲ 18.0	1,837	▲ 17.7	1,368	▲ 18.4	24,806	▲ 3.9	41,239	1.5
20 年	▲ 6.0	6.6	2,954	▲ 7.8	1,694	▲ 7.8	1,260	▲ 7.9	23,088	▲ 6.9	39,883	▲ 0.7
21 年	▲ 11.6	▲ 5.4	2,076	▲ 29.7	1,155	▲ 31.8	921	▲ 26.9	20,515	▲ 11.1	41,602	▲ 5.5
22 年	21.3	▲ 8.6	2,140	3.1	1,257	8.8	883	▲ 4.1	19,449	▲ 5.2	44,068	▲ 2.1
9	18.1	▲ 10.4	193	14.2	126	35.5	67	▲ 11.8	1,366	▲ 6.1	3,475	▲ 0.5
10	6.2	▲ 12.9	188	▲ 26.0	117	▲ 4.9	71	▲ 45.8	1,581	▲ 0.7	3,448	▲ 2.5
11	12.1	▲ 14.1	207	32.7	94	▲ 6.0	113	101.8	1,794	▲ 2.8	3,519	3.3
12	10.4	▲ 8.6	217	4.8	115	35.3	102	▲ 16.4	2,136	▲ 2.3	4,243	▲ 1.4
23. 1	13.9	▲ 7.5	180	83.7	110	71.9	70	105.9	1,536	▲ 14.1	4,023	▲ 3.3
2	10.1	▲ 1.7	121	▲ 6.2	82	▲ 3.5	39	▲ 11.4	1,421	2.8	3,369	3.1
3	9.9	▲ 2.7	196	43.1	97	3.2	99	130.2	1,506	▲ 7.5	3,210	r▲ 1.0
4	▲ 19.8	▲ 5.6	235	24.3	158	33.9	77	8.5	1,495	▲ 0.5	p 3,562	p▲ 1.9
5	▲ 12.5	▲ 3.5	157	▲ 1.3	99	▲ 2.0	58	0.0	1,462	▲ 6.8	3,484	▲ 0.8
6	▲ 11.4	▲ 6.6	270	98.5	150	37.9	120	344.4	1,437	▲ 2.0	3,498	▲ 0.1
7	▲ 9.8	▲ 8.9	283	▲ 8.4	148	13.8	135	▲ 24.6	1,676	▲ 1.8	3,684	1.1
8	▲ 7.5	▲ 16.2	181	1.7	145	39.4	36	▲ 51.4	1,452	▲ 5.0	3,932	▲ 4.3
9	▲ 9.1	▲ 14.0	138	▲ 28.5	108	▲ 14.3	30	▲ 55.2	1,308	▲ 4.2	3,342	▲ 3.8
調査機関	鳥取県統計課		国 土 交 通 省						当 行	鳥取県統計課		

注1：鳥取県鉱工業指数

注2：スーパー売上高のp(速報値)は中国経済産業局調べ

鳥 取 県 経 済 指 標 (3)

単 位	新 車 販 売				中古車販売		消費者物価指数 <sup>(注3)</sup>		求 人 倍 率		常用雇用指数	
	乗 用 車		軽自動車		新規登録	前年比	鳥 取 市	前年比	新 規	有 効	事業所規模 30人以上	前年比
	台	%	台	%	台	%	17年=100	%	倍 (季節調整済)		17年=100	%
19 年	11,923	▲ 7.8	14,492	▲ 6.6	4,393	▲ 9.6	100.6	▲ 0.2	1.19	0.75	95.6	▲ 3.6
20 年	11,091	▲ 7.0	13,613	▲ 6.1	3,859	▲ 12.2	102.5	1.9	1.07	0.67	96.5	0.9
21 年	11,220	1.5	12,727	▲ 4.9	4,441	15.1	101.4	▲ 1.1	0.86	0.47	95.9	▲ 0.6
22 年	12,717	13.3	13,491	6.0	4,397	▲ 1.0	100.0	▲ 1.4	1.05	0.60	91.3	▲ 4.8
9	1,070	▲ 12.7	1,342	19.1	378	8.3	99.6	▲ 1.4	1.02	0.62	90.9	▲ 5.1
10	739	▲ 32.0	874	▲ 19.1	376	2.5	99.7	▲ 1.3	1.14	0.63	90.5	▲ 5.6
11	753	▲ 32.2	936	▲ 14.0	340	20.1	99.5	▲ 1.2	1.20	0.67	91.0	▲ 5.4
12	636	▲ 32.1	864	▲ 8.6	373	4.5	99.5	▲ 1.2	1.14	0.68	90.9	▲ 5.3
23. 1	581	▲ 31.6	861	▲ 5.8	218	▲ 2.7	99.4	▲ 1.6	1.40	0.72	90.1	▲ 2.6
2	901	▲ 16.0	1,116	▲ 13.5	347	2.7	99.4	▲ 1.1	1.17	0.71	89.3	▲ 3.1
3	1,512	▲ 28.6	1,343	▲ 30.4	570	16.6	99.6	▲ 1.0	1.16	0.74	90.2	▲ 1.2
4	382	▲ 56.2	654	▲ 32.2	495	8.1	99.7	▲ 0.3	1.28	0.70	90.5	0.3
5	570	▲ 38.2	802	17.1	378	14.9	100.0	▲ 0.1	1.10	0.71	90.2	▲ 1.0
6	915	▲ 19.5	1,173	5.0	370	▲ 14.0	99.9	▲ 0.3	1.12	0.71	90.2	▲ 0.9
7	1,092	▲ 20.8	1,004	▲ 17.2	309	▲ 11.5	100.0	0.4	1.01	0.65	89.8	▲ 1.4
8	765	▲ 34.6	853	▲ 17.3	343	9.6	100.1	0.4	1.14	0.68	89.7	▲ 1.6
9	1,152	7.7	1,100	▲ 18.0	335	▲ 11.4	100.0	0.4	1.14	0.66		
調査機関	鳥 取 県 自 動 車 販 売 店 協 会						鳥取県統計課		鳥 取 労 働 局		鳥取県統計課	

注3：生鮮食品を除く総合



鳥 取 県 経 済 指 標 (4)

単 位	勤労者世帯消費支出 (注1)		常用労働者1人平均月間 現金給与総額 (事業所規模 30人以上)		通関実績 (境税関支署管内)(注2)				境 港 漁 獲 実 績			
	円	前年比 %	円	前年比 %	輸 出 百万円	前年比 %	輸 入 百万円	前年比 %	数 量 ト ン	前年比 %	金 額 百万円	前年比 %
19 年	293,925	▲ 1.7	304,452	▲ 0.4	73,362	28.0	55,576	▲ 1.1	117,176	13.6	21,183	10.9
20 年	283,792	▲ 3.4	306,564	▲ 0.3	74,001	0.9	59,509	7.1	107,212	▲ 8.5	20,846	▲ 1.6
21 年	288,190	1.5	286,635	▲ 5.2	39,700	▲ 46.4	32,975	▲ 44.6	119,072	11.1	16,526	▲ 20.7
22 年	286,149	▲ 0.7	287,488	0.4	59,415	49.7	40,907	24.1	118,535	▲ 0.5	15,363	▲ 7.0
9	257,984	3.7	244,921	0.5	5,549	54.8	3,108	12.7	7,903	▲ 20.6	1,135	▲ 16.5
10	285,185	5.4	243,857	0.8	5,136	15.6	2,639	▲ 6.5	20,626	21.3	1,548	20.7
11	260,097	▲ 11.7	253,841	0.6	4,986	18.4	3,212	1.6	17,821	33.4	1,847	17.9
12	317,027	▲ 1.2	525,674	1.4	5,424	29.9	3,766	27.6	7,357	▲ 14.0	1,419	▲ 18.4
23. 1	347,963	34.3	238,828	▲ 0.9	4,644	15.7	3,821	▲ 2.1	9,472	7.2	1,477	35.0
2	264,038	16.8	239,809	1.4	5,125	16.8	3,309	37.8	9,376	19.7	1,995	76.5
3	262,242	▲ 18.1	241,064	0.9	5,625	6.2	4,761	37.0	10,526	97.4	1,424	35.6
4	279,309	▲ 6.7	24,808	▲ 0.6	5,844	13.8	3,982	5.0	11,719	25.2	1,204	6.4
5	236,283	▲ 22.4	239,568	▲ 0.5	4,403	▲ 3.0	3,700	2.6	18,363	24.1	1,409	8.3
6	234,322	▲ 13.7	395,505	7.9	5,243	11.6	3,779	▲ 19.1	12,140	85.1	2,517	45.6
7	244,252	▲ 24.4	348,030	▲ 1.6	5,318	1.4	4,091	55.0	5,648	0.0	1,471	35.7
8	269,982	▲ 12.7	253,261	▲ 1.2	5,357	2.8	6,133	19.2	5,980	▲ 7.5	1,030	15.2
9	274,663	6.5			4,330	▲ 22.0	3,374	8.6	6,786	▲ 14.1	1,071	▲ 5.6
調査機関	総務省統計局		鳥取県統計課		境 税 関 支 署				(社)境港水産振興協会			

※注1：月平均、農林漁業世帯含む世帯。

※注2：美保(米子)空港を含む

鳥 取 県 経 済 指 標 (5)

単 位	鳥取県銀行協会 会員銀行				不 渡 手 形				企 業 倒 産			
	預 金 億 円	前年比 %	貸出金 億 円	前年比 %	枚 数 枚	前年比 %	金 額 百万円	前年比 %	件 数 件	前年比 %	負債総額 百万円	前年比 %
19 年	18,870	2.2	11,259	▲ 0.4	606	▲ 8.0	482	18.5	52	▲ 22.4	21,034	▲ 24.8
20 年	18,809	▲ 0.3	10,976	▲ 2.5	955	57.6	1,123	133.0	79	51.9	29,159	38.6
21 年	19,513	3.7	11,091	1.0	573	▲ 40.0	661	▲ 41.1	63	▲ 20.3	20,064	▲ 31.2
22 年	20,040	2.7	11,172	0.7	302	▲ 49.3	328	▲ 51.8	32	▲ 49.2	8,365	▲ 58.3
9	19,745	2.6	11,168	1.4	9	▲ 83.6	4	▲ 94.5	2	0.0	117	▲ 26.9
10	19,795	3.1	11,115	1.0	9	▲ 79.1	2	▲ 95.1	3	▲ 40.0	701	26.1
11	19,871	3.2	11,087	1.0	27	▲ 59.7	9	▲ 84.0	3	0.0	390	▲ 89.7
12	20,040	2.7	11,172	0.7	9	0.0	4	▲ 82.3	6	50.0	1,677	▲ 73.5
23. 1	19,765	2.3	11,144	1.0	73	204.2	68	323.1	3	0.0	1,950	▲ 20.0
2	19,781	2.4	11,196	0.8	59	227.8	38	226.2	4	▲ 20.0	800	▲ 46.3
3	19,845	1.7	11,208	▲ 0.6	77	51.0	117	43.7	7	600.0	3,820	3720.0
4	20,222	4.0	11,005	▲ 0.7	43	22.9	45	▲ 28.0	1	▲ 80.0	400	▲ 46.2
5	20,399	3.3	11,029	▲ 1.4	82	134.3	75	37.5	3	200.0	4,360	2080.0
6	21,052	4.1	11,018	▲ 1.1	30	11.1	21	▲ 52.9	0	—	0	—
7	20,870	3.9	11,039	▲ 1.2	47	291.7	36	286.8	1	0.0	50	0.0
8	20,799	4.0	11,009	▲ 1.3	113	145.7	151	386.6	5	400.0	756	656.0
9	20,536	4.0	11,095	▲ 0.7	39	333.3	42	976.9	7	250.0	1,108	847.0
調査機関	鳥 取 県 銀 行 協 会				県 内 ( 3 市 ) 手 形 交 換 所				(株)東京商工リサーチ鳥取支店			

# 経 済 日 誌

11年10月

## 鳥 取 県 内

- 3日 鳥取市議会の市庁舎整備に関する住民投票条例検討会の初会合が開かれ、住民投票条例の試案が示されたほか、反対する会派から対案が発表された。尚、31日には住民投票条例案をまとめた。
- 5日 航空自衛隊美保基地への次期輸送機C2配備について、地元自治連が条件付同意を境港市へ伝えた。これをうけ、境港市は11日に鳥取県へ受入同意を伝え、19日に米子市も同意した。28日に鳥取県は条件付同意を防衛省へ回答することとした。  
アジアナ航空は、米子-ソウル便の9月の搭乗率が72%となったと発表した。7ヶ月ぶりに目標とする70%を超えた。
- 14日 米子水鳥公園で、『冬の使者』コハクチョウ8羽が今季初めて確認された。昨年より1日早く、ほぼ例年並みの初飛来となった。  
三洋電機コンシューマエレクトロニクスが事業再編後の来年1月以降、象徴的拠点の鳥取市南吉方3丁目を閉鎖し、同市立川町7丁目の拠点に集約することが分かった。
- 17日 鳥取市は、庁舎移転新築計画の基本計画素案を発表した。当初予算額より約18億円少ない約74億8千万円とした。
- 18日 米子市は、学校給食費の未納額を減らそうと、休職を2012年度から申し込み制にすると発表した。同制度の導入は鳥取、島根両県で初めてで、全国的にも珍しい。
- 22日 鳥取県は、山陰海岸ジオパークをPRするラッピング列車(2両1編成)の出発式をJR鳥取駅で開いた。JRの協力で企画したもので、今後2年間運行される。
- 23日 JA鳥取県中央会などは、政府がTPP(環太平洋連携協定)への交渉参加を検討していることに対し、『TPP交渉参加断固反対鳥取県大会』を開いた。1100人が参加した。
- 25日 境漁港で、イワシ類を中心に今年最多となる日量1590トンの水揚げがあった。前日も1512トンが水揚げされており、2日連続の1500トン超えは、2002年10月以降初めて。また、13日にもウルメイワシを中心とした1537トンの水揚げがあった。
- 26日 国立公園・大山で初冠雪が確認された。平年より6日早く、昨年より1日早い。
- 30日 鳥取市内で『第31回全国豊かな海づくり大会』の各種行事が行われ、海上歓迎・放流行事会場の鳥取港西浜地区では、天皇、皇后両陛下をはじめ、約500人の招待客がヒラメなどを放流。両陛下は31日まで鳥取県内に滞在された。

## 国内・海外

- 3日 東京電力の経費削減を検討してきた政府の第三機関は、野田首相に報告書を提出。今後10年のコスト削減額を当初計画の2倍の計2兆5455億円とするよう迫った。電気料金の『総括原価方式』の問題も指摘し、見直しを求めた。
- 6日 欧州中央銀行(ECB)は、銀行が発行する担保付社債の買い入れ、英中央のイングランド銀行(BOE)も量的緩和策の資金枠拡大など、欧州の金融不安に対応した。
- 10日 野田首相は、環太平洋連携協定(TPP)の交渉参加問題について早期の結論に向け、政府、民主党に議論を始めるよう指示した。これを受け政府は11日、政権発足後初めて経済連携に関する閣僚会合を開き、協議を始めた。また、玄葉外相は12日、シンガポールでリー・シェンロン首相と会談し、「早期に結論を出したい」と応じた。  
なお、野田首相は、17日に内閣記者会のインタビューでTPP交渉参加について、農業再生と両立させる必要性を強調し、強い意欲を表明した。
- 11日 タイの洪水被害で、ホンダ、トヨタ自動車は、現地での一部生産が停止に追い込まれた、と発表した。また、17日には、日系企業104社が入居するナワナコン工業団地の敷地内に浸水。20日には、首都バンコク北部のドンムアン地区で運河の防水堤の一部が決壊し浸水した。
- 17日 政府は、10月の月例経済報告の中で、景気基調判断を下方修正した。21日には、東日本大震災からの本格復興に向け、2011年度第3次補正予算を閣議決定した。当初予算に3度の補正予算を加えた予算総額は106兆3987億円を過去最大となる。
- 24日 財務省は、2011年度上半期の貿易統計速報で、貿易赤字が1兆6666億円となった、と発表した。東日本大震災や円高の影響による自動車の輸出減などが主な原因。赤字幅は1979年度以降、年度上期としては過去最大となった。
- 27日 日銀は、金融政策決定会合で、今年8月以来となる金融緩和を決定した。金融資産買い入れなどの基金を5兆円積み増ししてまた、ゼロ金利政策は維持した。
- 31日 政府・日銀は、記録的な円高を是正するため、約3ヶ月振りとなる円売りドル買い介入を実施した。円相場は海外市場で1ドル=75円32銭をつけ戦後最高値を更新していたが、介入後は一時1ドル=79円半ばまで急落した。